

シオン

学名 *Aster tataricus* L. fil.

目名

目名学名

科名 キク科

科名学名 Compositae

カテゴリー 大分県: IB(EN) 環境省: II(VU)

NO IMAGE

[選定理由]

日本における分布域は狭く、県内では主として中部・南部地域に分布する。湿地開発や植林などのため消滅する生育地が多くなって、絶滅の危険性が高い。

県内分布	中津・宇佐低地, 津江山地, 九重火山群, 由布・鶴見火山群, 大分川・大野川丘陵地, 大野川上流域, (祖母・傾山地)
分布域	本州(中国地方),九州(熊本・大分・宮崎)
世界的分布	朝鮮半島,中国(東北部),中国(北部),蒙古,シベリア
生育環境	丘陵地や低山地の湿地。
現状	「祖母・傾山地」の標本はあるが、その生育地は把握されていない。各地の人家に栽培されていて、自生するものと区別できにくいものがある。
備考	大陸系遺存植物。九州は、分布の南限域。国立公園指定植物[阿蘇くじゅう]